

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 1テサロニケ 5:16-18・・・御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- \*賛美 …………… 13番
- \*交読文 …………… 21番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 40番
- 礼拝のための祈り ……… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …………… 488番
- メッセージ …………… 自分の家を喜びの園とするために(創世記 2:15-17)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 396番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

\_\_\_の愛する者は\_\_\_に語って言う、「わが愛する\_\_\_よ、わが麗しき\_\_\_よ、立って、出てきなさい。見よ、冬は過ぎ、雨もやんで既に去り、もろもろの花は地にあらわれ、鳥のさえずる時がきた。山ばとの声がわれわれの地に聞える。いちじくの木はその実を結び、ぶどうの木は花咲いて、芳しいにおいを放つ。わが愛する\_\_\_よ、わが麗しき\_\_\_よ、立って、出てきなさい。岩の裂け目、がけの隠れ場におけるわが鳩\_\_\_よ、あなたの顔を見せなさい。あなたの声を聞かせなさい。あなたの声は愛らしく、\_\_\_の顔は美しい。我々のためにきつねを捕えよ、ぶどう園を荒す小ぎつねを捕えよ、我々のぶどう園は花盛りだから」と。(雅歌 2:10-15) 私たち一同も、なくてはならないもののために、正しい仕事に励むように教えられなければなりません。それは、実を結ばない者にならないためです。(テトス3:14) 兄弟愛には愛を加えなさい。これらが\_\_\_に備わり、ますます豊かになるなら、\_\_\_は、私たちの主イエス・キリストを知る点で、役に立たない者とか、実を結ばない者になることはありません。(2ペテロ1:7-8)

今年はじめに与えられた御言葉はイザヤ65章から、主は新しい創造をされる事、そして、主が創造されたものは喜びと楽しみ、笑いに満ちたものだという事だった。主は、人が喜ぶ事を望んでおられる故に、主は人を創られると、早速エデン(喜び)の園に置かれた。主はエデンを散歩(ハーラフ)し(3:8)、アダムとエバも主と共に歩み、そこには完全な秩序があり、彼らは何のわだかまりも無く、喜びの交わりをしていた。主は御言葉によって全てのものを創造され、そして御言葉によって創造されたものは全て「良いものだ。人が御言葉に従って歩む時、主の良き創造の中で大いに喜び楽しむ事ができる。しかし御言葉に逆らうなら、それを続ける事はできない」。御言葉に逆らう時、人は主の御顔から逃げ隠れし、主の御言葉による指摘に対し言い訳をしたり、人のせいにしたり、ついには神のせいにしてしま(3:8-13)、ついには、エデン(喜びから締め出されてしまう。主が人をエデンから追放した、と言うより、人が「喜びの源」すなわち御言葉を追放し、それ故、みずからエデン(喜び)を追放してしまったのだ。私たちはどうしたら、主の創造の良き所、エデン(喜び)に留まり続けられるのか。それを本日学びたい。

エデンを「喜びの園」としてキープし続ける責任は、私達・人間の側にある。『主なる神は人を連れて行ってエデンの園に置き、これを耕させ、これを守らせられた。』(創世記 2:15) 楽園は、何もしなくて良いバカンス地ではなく、「耕す」事、「守る」事の二つをしなくてはならない所である。まず、「耕す」と訳された語「アバド」は「従事する」「仕える」の意味があり、「耳」の意味もある。(出 21:6) 喜びの園は、喜びを豊かに実らせ続けるために、主の御言葉を耳で聞き、それに従事すべき所である。神はまことのぶどう園の農夫であり(ヨハネ15章)、枝の中で実を結ばないものは、剪定する(ヨハネ 15:2)。同様に私達も、御前で実を結ばない「わざ」や「考え方」などを、自分から断ち切り、実を結ぶものには、どんどん肥料を与え、「喜び」を豊かに実らせるように働くべきなのだ。次に、「守る」のヘブライ語「シャマール」は、持続させガードする事である。すなわち、主の喜びを邪魔するいばらやあざみを刈り取り、ぶどう畑を荒らすきつねを追い出し、入って来ないようにガードするのだ。これを怠ると、次のようになる。『わたしはなまけ者の畑のそばと、知恵のない人のぶどう畑のそばを通過してみたが、いばらが一面に生え、あざみがその地面を覆い、その石垣はくずれていた。』(箴言 24:30-31) 私達は夫婦関係や親子関係、経済などが「喜びの園」となるためには、御言葉によって維持管理すべきであり、それを怠けるなら、いばらやあざみが生え、石垣は崩れ、荒らすきつねが自由に入り放題となり、大切な夫婦・親子関係が、経済が荒らされてしまう。だから、主が命じた通り「耕し」「守る」べきである。

また、主はエデンにおいて命じられた。「あなたは園のどの木からでも心のままに取って食べてよ。しかし善悪を知る木からは取って食べてはならない。それを取って食べると、きつと死ぬ」(2:16-17) 喜びの園の中央には、「いのちの木」と、「善悪を知る木」があって、主は「善悪を知る木」から取って食べるな、と言われた。それと同じように、私達の家庭も、いのちを選んで食べるか、それとも善悪知識を選んで食べるか、という二者択一がいつも置かれていて、そして善悪を取って食べるなら、死をもたらしてしまう。イエス様の言葉は霊であり、いのちである。(ヨハネ 6:63) 私達が自分の家を、喜びの園としてキープし続けたいのなら、いつも、御言葉を取って食べ続け、自分の独善的善悪判断を捨て続けるべきなのだ。アブラハムの妻サラは、主の御言葉に付け加えをしてしまい(16章)、喜びも希望も失ってしまった。主が直接現れ、約束の御言葉を思い起こさせても、彼女は心の中で笑い(ツァハアク)、「わたしは衰え、主人もまた老人であるのに、わたしに楽しみ(エデン)などありえようか」と言った(18:12)。しかし主は、恵みによって、サラの喜びを失ってしまった心に手(ユッド)を加え、聞けない耳・信じられない心を剪定し、彼女にイサク(イツァハアク = ツァハアク + ユッド)を回復させて下さった。アダムは、エデンの園をしっかりと管理し続け、一定の時を経た後に、主は伴侶を、家庭を与えられた。結婚生活も家庭も、御言葉によって維持管理できる人が、豊かな喜びの実を結ばせる所である。もしそこに、手前勝手な善悪判断を持ち込むなら、そこはたちまち責任のなすりつけ合いの場、いさかいの場となり、主の御前にやましくなり、主の臨在を恐れ隠れなくてはならない。家庭というエデンを御言葉で管理し、喜びの実りを豊かに結ばせる皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://www.youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

#### 日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝  
食事/フェローシップ/賛美 12:30～  
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:30～

#### 水曜礼拝

1部 13:00～  
2部 19:30～

### アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストークタワー大通公園I-201  
TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



YouTube